

March
2017
No. 2

第2号



◆特集「文芸作品に見る巡礼」

歌舞伎の中の巡礼

河合眞澄 01

演劇・文学と巡礼 ―河合眞澄氏の講演によせて―

小嶋博巳 08

歌舞伎作品の歴史叙述 ―虚構と真実の世界―

胡 光 11

近世後期における四国遍路の普及 ―菱垣元道を事例として―

井上 淳 14

◆論考 四国遍路編

衛門三郎伝説と熊野信仰

寺内 浩 23

日本中世の巡礼・寺社参詣と地域権力

川岡 勉 28

四国遍路札所寺院と徳島藩・江戸幕府 ―元禄期の本末争論を通して―

松永友和 37

四国霊場の聖年モニュメント―御遠忌、御誕生、そして四国霊場開創の「記憶」

浅川泰宏 46

調査データで見る現代の四国遍路 ―繁多寺での質問紙調査より

竹川郁雄 55

◆論考 世界の巡礼編

伝統中国における朝山進香 ―研究の現状と課題―

石川重雄 64

国民国家における巡礼 ―インドネシア人と宗教

弘末雅士 73

イギリスにおける戦死者の追悼式典と赤いポピー ―Great Pilgrimage の今―

吉田正広 79

草の根のアメリカ・マンザナール巡礼

加藤好文 88

活動記録 96

愛媛大学法文学部附属

四国遍路・世界の巡礼研究センター